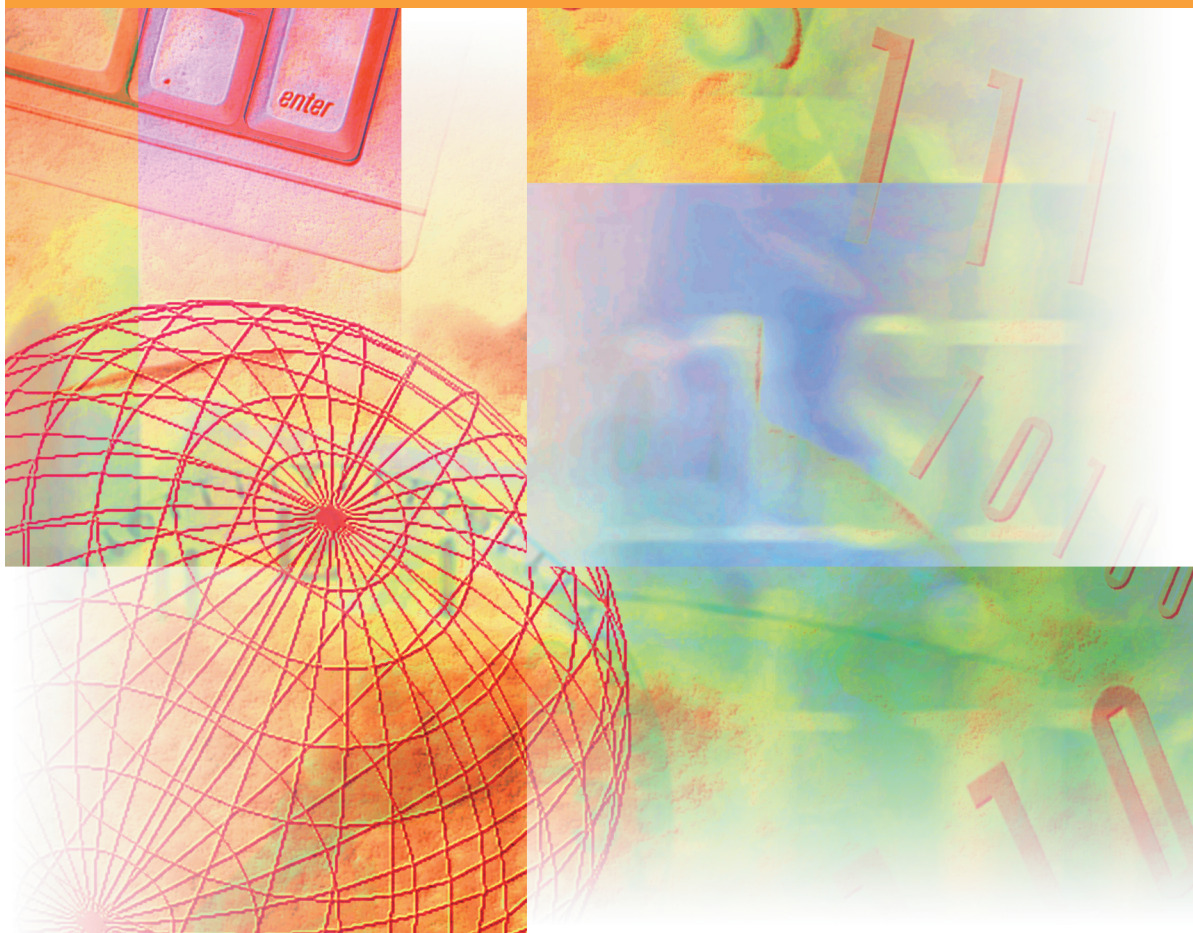
MultiPASS™ C50/C70

かんたんスタートガイド

最初にお読みください。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

取扱説明書の分冊構成について

本機の取扱説明書は、次のような構成になっています。目的に応じてお読みいただき、本機を十分に活用してください。

MultiPASSをセットアップするには……
記録用紙をセットするには……
MultiPASS Suiteをインストールするには……
→ **かんたんスタートガイド**

原稿と記録用紙の取り扱いについて……
コピーするには……
メンテナンスについて……
給紙やコピーで困ったときには……
→ **MultiPASS ユーザーズガイド**

ファクスを送受信するには……
スピードダイヤルを使うには……
ファクスで困ったときには……
→ **MultiPASS ファクスガイド**（C70のみ）

パソコンからMultiPASSを操作するには……
→ **Windows®用MultiPASS Suiteソフトウェアガイド**（CD-ROM）

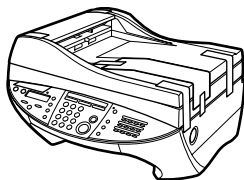
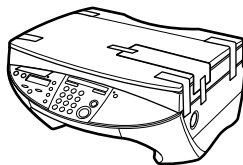
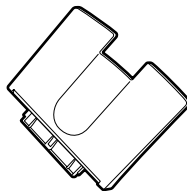
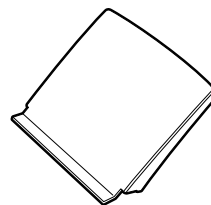
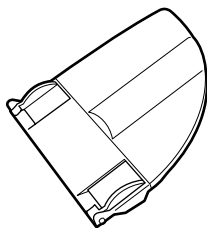
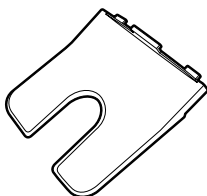
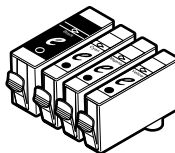
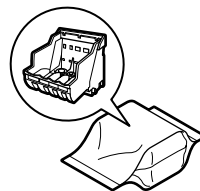
このマークが付いている分冊は、付属のCD-ROMに収められているPDFマニュアルです。

• 本書では、C70のイラストを例に説明しています。

目次

同梱品を確認する

箱の中身を取り出す前に、本機に適した場所を確保してください（→「ユーザーズガイド」）。箱から本体や付属品をひとつずつ取り出します。本機と梱包材を箱から取り出すときは、誰かに箱を押さえてもらうとかんたんに取り出せます。箱と梱包材は、本機を輸送する場合に備えて保管しておいてください。

次のものが揃っているか確認してください。

MultiPASS本体
（C70）　または　（C50）

記録紙トレイ

トレイカバー

原稿トレイ
（C70のみ）

記録紙排紙トレイ

インクタンク（BCI-3eBK/
BCI-3eC/BCI-3eM/BCI-3eY）

プリントヘッド
（BJカートリッジ）

電源コード
モジュラージャックコード（C70のみ）
取扱説明書（かんたんスタートガイド、ユーザーズガイド、ファクスガイド［C70のみ］）
MultiPASS Suiteソフトウェアパッケージ
宛先ラベル（C70のみ）
保証書
アンケートハガキ

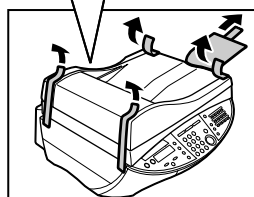
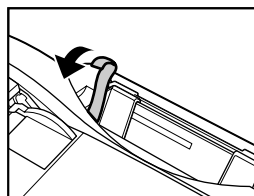
メモ

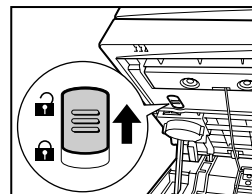
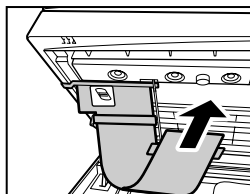
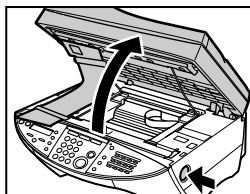
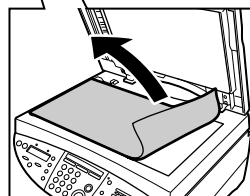
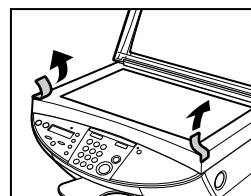
- 付属品が不足または破損していた場合は、お買い求めの販売店、またはキヤノンお客様相談センター（裏表紙）に連絡してください。
- パソコンに接続する場合は、プリンタケーブルを購入してください（→6ページ）。

テープや梱包材をはずす

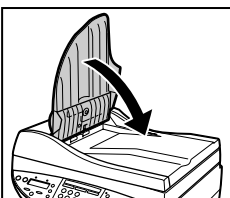
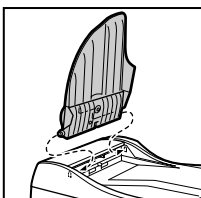
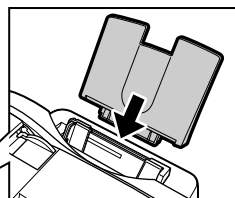
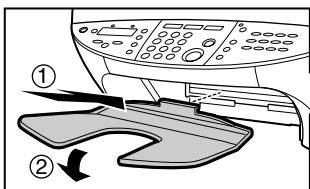
テープや梱包材は、ていねいに取りはずし、本機を輸送する場合に備えて保管しておいてください。

- 電源コードを電源コンセントに差しこむ前に、必ずスキャナユニットのロックを解除してください。
- スキャナユニットは、ADFまたは原稿台カバーを閉じた状態で開けてください。

- 実際のテープや梱包材の形、数、位置などは、下の図と異なることがあります。

1 本機に貼られているラベルとテープをすべてはがします。

2 フィーダカバーを開き、保護シートを抜き取ります（C70のみ）。

3 オープンボタンを押して、スキャナユニットを開きます。ラベルをはがし、スキャナロックを（解除）にセットします。スキャナロックを解除したら、スキャナユニットを、カチッと音がするまで押して閉めます。

4 ADF（自動給紙装置）または原稿台カバーを開き、シート（C70）またはテープ（C50）をはがします。

（C70）　（C50）

本機の組み立て

1 原稿トレイをADFの上の位置で持ち、原稿トレイの突起を、ADFの穴にはめこみます（C70のみ）。

2 記録紙トレイの突起を、図の位置に差しこみます。記録紙トレイの上には、トレイカバーをのせます。

3 記録紙排紙トレイの突起を本体の穴に引っかけ①、記録紙排紙トレイを下げます②。

接続する

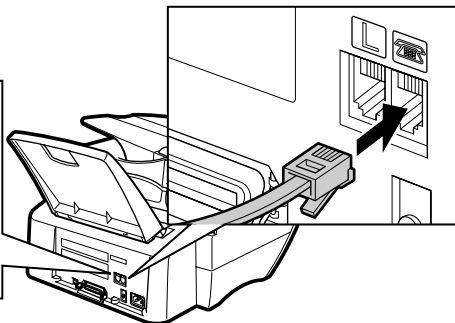
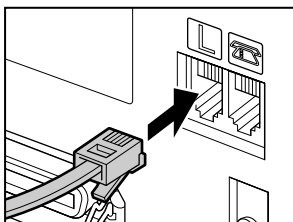
電話回線や周辺機器をつなぐ（C70のみ）

本機の背面には、次の2つの接続端子があります。

L ：電話回線用

☎ ：子電話、留守番電話、パソコンのモデムなど周辺機器用

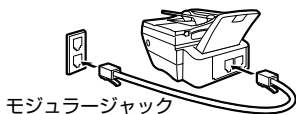
2 ファクスと電話の両方を使用する場合や、パソコンを使ってファクスを送信する場合は、子電話、留守番電話、またはモデムに接続されたモジュラージャックコードの片方を☎接続端子に接続します。

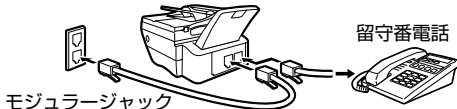
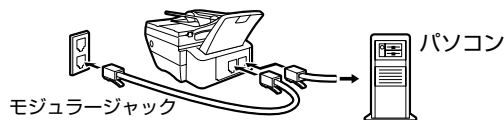
1 付属のモジュラージャックコードの片方を L 接続端子に接続し、もう片方をNTTからきている電話回線の差し込み口に接続します。

接続のしかた

本機は、留守番電話やパソコンなどの周辺機器と接続することもできます。周辺機器の接続方法と受信モードの関係は、次のとおりです。

- 本機に周辺機器を接続した場合は、その機能に合わせて受信モードを設定してください（→13ページ）。

接続方法 ―――― **受信モード**

本機のみ ―――― **自動受信モード**

本機と子電話 ―――― **FAX/TEL切り替えモード**
手動受信モード

本機と留守番電話 ―――― **FAX/TEL切り替えモード**
留守TEL接続モード
手動受信モード

本機とパソコンのモデム ―――― **自動受信モード**

- 留守番電話サービスやキャッチホンサービスを利用している電話回線に本機を接続すると、ファクスの送受信中にエラーが起きることがあります。
  このようなサービスを利用しているときは､別の回線に本機を接続することをおすすめします。

パソコンとつなぐ

本機をパソコンに接続するには、パソコンのインターフェースコネクタに適合したプリンタケーブルが必要です。

- 2m以下の双方向パラレルケーブル（IEEE1284準拠）
- 5m以下のUSBケーブル

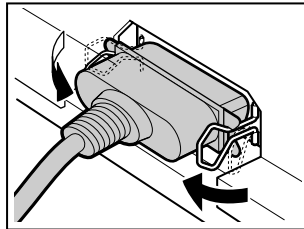
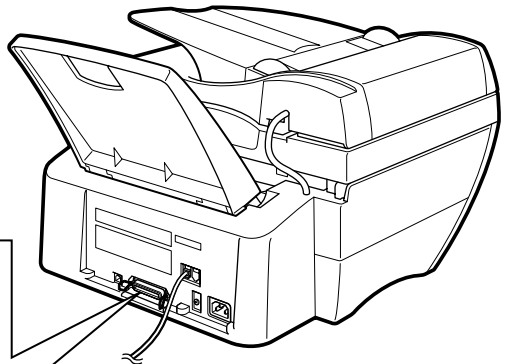
重要

- 上記ケーブルのうち、どちらか1つで接続してください。
- USBケーブルを使用する場合は、Microsoft Windows®98/MeまたはWindows®2000が購入時にプレインストールされ、かつUSBポートが保証されているパソコンをお使いください。

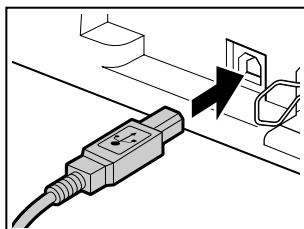
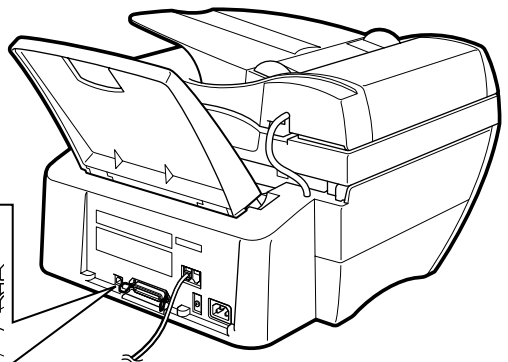
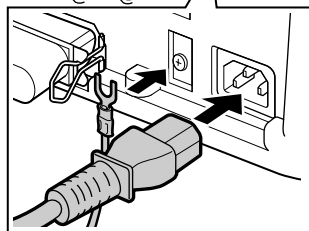
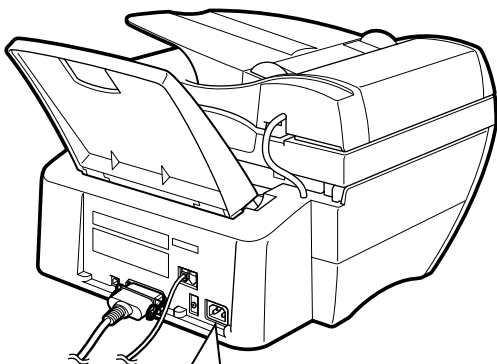
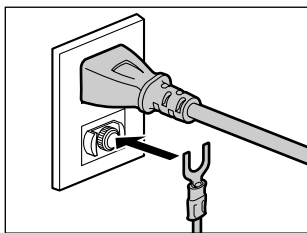
本機とパソコンを接続するタイミングについては、15、17ページを参照してください。

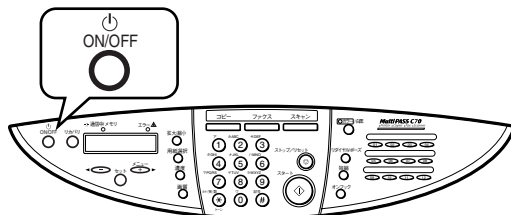
パラレルケーブルでつなぐ場合

重要

- パソコンの電源が切れていることを確認してください。

パラレルケーブルを本機とパソコンに接続します。ワイヤクリップを使ってケーブルコネクタをしっかりと固定します。

USBケーブルでつなぐ場合

重要

- MultiPASS Suiteのインストール中に、画面の指示にしたがってUSBケーブルを接続してください。MultiPASS Suiteのインストール前にUSBケーブルを接続すると、正常に接続できない場合があります。

USBケーブルを本機とパソコンに接続します。

■ 電源コードをつなぐ

1 付属の電源コードの片方を、本体背面の電源コード差し込み口に接続します。アース線を接続する場合は、電源コード差し込み口の左側のねじをドライバーでゆるめ、アース線をはさみ、ねじを回して固定します。

2 電源コードのもう片方を、電源コンセントに差しこみます。アース線はアースに接続します。

• アース線は、同梱されていません。

電源を入れるには：

ON/OFFボタンを押します。電源が入ります。

シバ゛ラク オマチクダ゛サイ

電源を切るには：

ON/OFFボタンを押します。電源が切れます。

シュウリョウ . . .

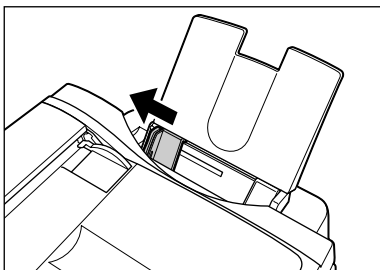
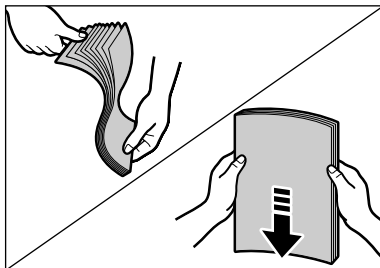
• 次の場合は、電源を切ることができません。
  - 本機が動作中
  - **通信中/メモリ**ランプが点灯中*
  - **通信中/メモリ**ランプが点滅中*
  * C70のみ

セットアップ

記録用紙をセットする

ここでは、普通紙を例に、記録紙トレイに記録用紙をセットする方法について説明します。

使用できる記録用紙や普通紙以外の記録用紙のセット方法については、「ユーザーズガイド」を参照してください。

1 記録紙ガイドをつまんで左に動かし、記録用紙のサイズに合わせます。

2 記録用紙を持って、セットする方の端をさばいてから、平らな台の上で、端をトントンとそろえます。

3 記録用紙を記録紙トレイに差しこみ①、記録用紙の右端を記録紙トレイの右端に合わせます。記録紙ガイドをつまんで動かし、記録用紙の左端にぴったりと合わせます②。

- 記録紙トレイには、約100枚までの普通紙（75g/㎡）をセットできます。
- 最大用紙量を示すマーク（⧏）を超えないように注意してください。

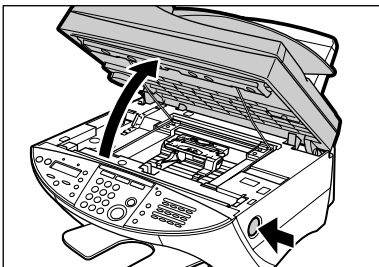
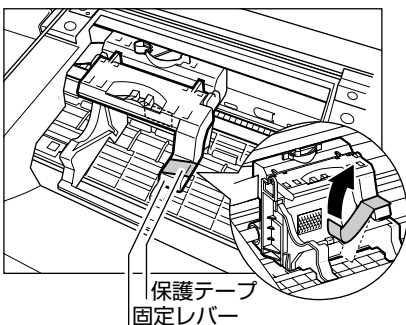
4 記録紙トレイにトレイカバーをのせます。

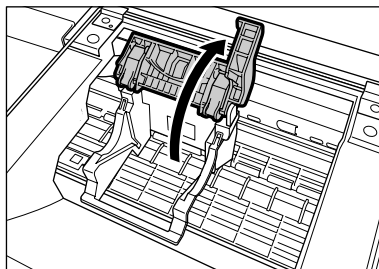
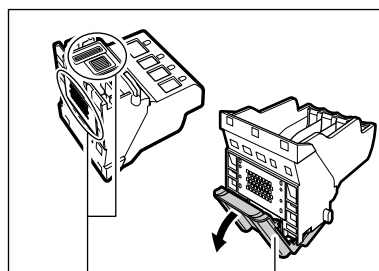
記録用紙に印刷する準備が完了しました。

プリントヘッド（BJカートリッジ）を取り付ける

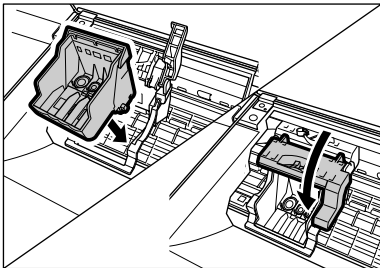
プリントヘッド（BJカートリッジ）が本機に取り付けられていない場合は、LCDディスプレイに「ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｶﾞ　ｱﾘﾏｾﾝ」と表示されます。

1 本機の電源が入っているか確認します。

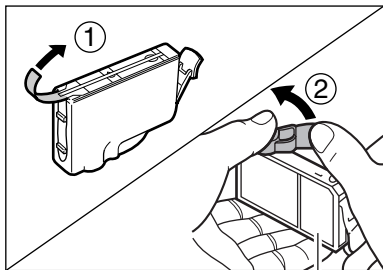
2 オープンボタンを押して、スキャナユニットを開きます。

- プリントヘッドホルダが自動的に中央に移動します。固定レバーから保護テープをはがします。

注意
- **プリントヘッドホルダを手で止めたり、無理に動かしたりしないでください。故障の原因になります。**
- **本体内部の金属部分に触れないでください。動作不良や、印刷品質の低下の原因になります。**

3 固定レバーを上げます。

4 プリントヘッド（BJカートリッジ）をパッケージから取り出し、オレンジ色の保護キャップを取りはずします。

重要　これらの部分には、触れないでください。

- プリントヘッド（BJカートリッジ）は、保護キャップを取りはずしたら、すぐに本機に取り付けてください。

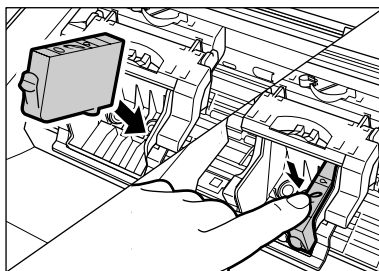
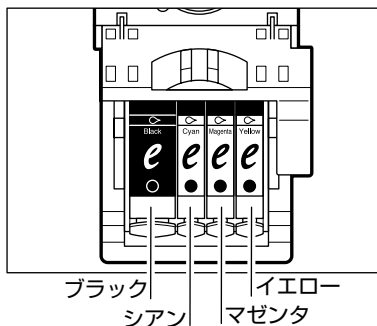
5 プリントヘッド（BJカートリッジ）をプリントヘッドホルダに差しこみ、固定レバーを下げます。

重要
- 一度取り付けたプリントヘッド（BJカートリッジ）は、取りはずす必要はありません。固定レバーは上げないでください。固定レバーを上げると、プリントヘッドの位置がずれ、印刷品質の低下の原因になります。

6 イエローのインクタンク（BCI-3eY）から取り付けます。

オレンジ色のテープを引っ張って保護フィルムをはがし①、インクタンクの端を持ち、オレンジ色の保護キャップを図の方向にひねってはずします②。

重要 インクタンクの横の部分を持たないでください。インクが飛び出すことがあります。

- インクタンクの、インクの出口部分には手を触れないでください。
- インクが衣服などに付くと落ちにくいので、注意してください。

- 保護フィルムをはがすときは、インクタンクからラベルがはがれないように注意してください。
- 一度取りはずした保護フィルムや保護キャップは、再装着せずに、地域の条例にしたがって捨ててください。

7 プリントヘッド（BJカートリッジ）の一番右のスロットにイエローのインクタンクを上から差しこみ、カチッと音がするまで押しこみます。

8 6〜7の操作を繰り返して、すべてのインクタンクを取り付けます。マゼンタ（BCI-3eM）、シアン（BCI-3eC）、ブラック（BCI-3eBK）の順に、右側から取り付けます。

- インクタンクが抜けている場合は、本機を使わないでください。プリントヘッド（BJカートリッジ）の故障の原因になります。

9 スキャナユニットを閉めます。

- プリントヘッドホルダが本体右側のホームポジションに戻り（その間は「カートリッジ ガ モドリマス」と表示されます）、プリントヘッドのクリーニングが始まります（約1分かかります）。

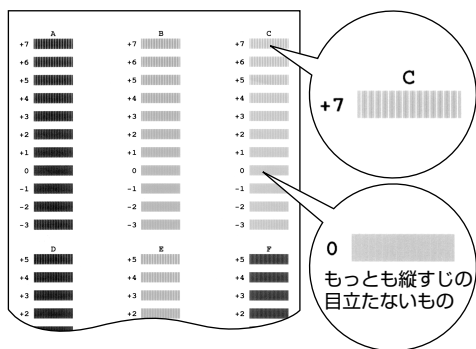
- プリントヘッド（BJカートリッジ）を取り付けると、LCDディスプレイに「ヘッド イチ チョウセイ」と表示されます。プリントヘッドの位置を調整してください（→「プリントヘッドの位置を合わせる」）。

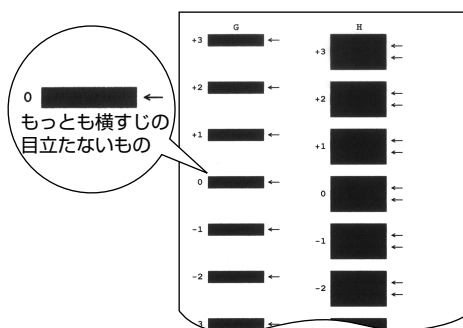
- 本機の電源コードを電源コンセントから抜くときは、スタンバイモードになるまで待ってください。スタンバイモードになっていないと、プリントヘッドホルダがホームポジションに戻らず、プリントヘッド（BJカートリッジ）のインクが乾いてしまいます。

プリントヘッドの位置を合わせる

プリントヘッド（BJカートリッジ）を取り付けたら、印刷する前にプリントヘッドの位置を調整します。

プリントヘッドの位置調整では、次のような2つのパターンが印刷されます。使用するプリントヘッド位置を番号で選んでください。

- プリントヘッドの位置調整は、「プリンタ仕様設定（プ リンタ シヨウ セッテイ）」メニューから設定することもできます（→「ユーザーズガイド」）。

■縦すじパターン

■横すじパターン

プリントヘッドの位置調整では、数枚の記録用紙を使います。記録用紙をセットしてから、プリントヘッドの位置を調整してください。

1 LCDディスプレイに、「ﾍｯﾄﾞ　ｲﾁ　ﾁｮｳｾｲ」と表示されます。

```
ﾍｯﾄﾞ　ｲﾁ　ﾁｮｳｾｲ
ｾｯﾄｷｰｦ　ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ
```

2 **セット**ボタンを押します。

```
ﾀﾃｽｼﾞ　ﾊﾟﾀｰﾝ
```

縦すじパターンが印刷されます（→11ページ）。LCDディスプレイに「ﾀﾃｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ」と表示されます。

```
ﾀﾃｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      A    0
```

3 印刷されたパターンのA列で、もっとも縦すじの目立たない番号を、◀ボタンまたは▶ボタンを押して選びます。

例：
```
ﾀﾃｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      A   +4
```

メモ
- 判断に迷ったときは、＋側の番号を選んでください。

4 **セット**ボタンを押します。

```
ﾀﾃｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
ﾄｳﾛｸ　ｼﾏｼﾀ
```

```
ﾀﾃｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      B    0
```

5 3～4の操作を繰り返して、印刷されたパターンのB～F列のプリントヘッドの位置を調整します。

メモ
- 判断に迷ったときは、次のとおりに選んでください。
  - B、C　：＋側の番号を選択
  - D、E、F　：－側の番号を選択

```
ﾖｺｽｼﾞ　ﾊﾟﾀｰﾝ
```

横すじパターンが印刷されます（→11ページ）。LCDディスプレイに「ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ」と表示されます。

```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      G    0
```

6 印刷されたパターンのG列で、もっとも横すじの目立たない番号を、◀ボタンまたは▶ボタンを押して選びます。

例：
```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      G   +1
```

メモ
- 判断に迷ったときは、－側の番号を選んでください。

7 **セット**ボタンを押します。

```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
ﾄｳﾛｸ　ｼﾏｼﾀ
```

```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      H    0
```

8 印刷されたパターンのH列で、もっとも横すじの目立たない番号を、◀ボタンまたは▶ボタンを押して選びます。

例：
```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
      H   +1
```

メモ
- 判断に迷ったときは、－側の番号を選んでください。

9 **セット**ボタンを押します。

```
ﾖｺｽｼﾞﾊﾟﾀｰﾝ　ﾍﾝｺｳ
ﾄｳﾛｸ　ｼﾏｼﾀ
```

スタンバイモードに戻ります。

受信モードを設定する（C70のみ）

本機には、4つの受信モードがあります。接続のしかた（→5ページ）やファクスを受信する頻度などに合わせて、適切な受信モードを設定してください。周辺機器を接続している場合は、その機能に合わせて受信モードを設定してください。

受信モードについて詳しくは、「ファクスガイド」を参照してください。

1 **メニュー**ボタンを押します。

2 ◀ボタンまたは▶ボタンを押して、「ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ」を選びます。

例：
```
ﾒﾆｭｰ
 1.ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ
```

3 **セット**ボタンを押します。

```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ
    ｼﾞﾄﾞｳ ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
```

4 ◀ボタンまたは▶ボタンを押して、受信モードを選びます。

例：
```
ｼﾞｭｼﾝﾓｰﾄﾞ
    ｼｭﾄﾞｳ ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ
```

- 受信モードは、次の中から選んでください。
  - ｼﾞﾄﾞｳ ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ（自動受信モード）：
    ファクスだけを自動的に受信します。
  - ｼｭﾄﾞｳ ｼﾞｭｼﾝ ﾓｰﾄﾞ（手動受信モード）：
    スタートボタンを押すと、ファクスを受信します。
  - ﾙｽTEL ｾﾂｿﾞｸ ﾓｰﾄﾞ（留守TEL接続モード）：
    ファクスのときは自動的に受信し、電話のときは留守番電話が応答します。
  - FAX/TEL ｷﾘｶｴ（FAX/TEL切り替えモード）*：
    ファクスのときは自動的に受信し、電話のときは呼び出し音が鳴ります。

* FAX/TEL切り替えモードについては、呼び出し時間など詳細を設定できます（→「ファクスガイド」）。

5 **セット**ボタンを押します。

スタンバイモードに戻ります。

メモ

- 自動受信モードでは、ファクスを受信したときに呼び出し音は鳴りません。呼び出し音を鳴らすときには、本機に子電話を接続し、「着信呼び出し（ﾁｬｸｼﾝ ﾖﾋﾞﾀﾞｼ）」を「ｽﾙ」に設定します（→「ファクスガイド」）。
- 留守TEL接続モードでは、本機に留守番電話を接続する必要があります（→4ページ）。
- 留守番電話を接続する場合は、留守番電話で次の設定をしてください。
  - 呼び出し音が、1回または2回鳴った時点で応答するように設定する。
  - 留守番電話の応答メッセージを録音するときは、応答メッセージの長さを15秒以内にする。
    例：「ただいま留守にしています。ご用の方は、ピーという音の後に、ご用件をお話ください。折り返しご連絡いたします。」

MultiPASS Suiteをインストールする

- パソコンに古いバージョンのMultiPASSソフトウェアがインストールされている場合は、削除してからMultiPASS Suiteをインストールしてください。削除方法については、そのソフトウェアのマニュアルを参照してください。

必要となるシステム

MultiPASS Suiteを使用するには、次のパソコン環境が必要です。

- IBMまたはIBM互換のパソコン
- 60 Mバイト以上（150 Mバイト以上推奨）の空きがあるハードディスク
- 256色対応のSVGA以上のモニタ
- CD-ROMドライブまたはネットワーク接続でアクセスできるCD-ROM

OS	ブラウザ	CPU	メモリ	接続する方法		使用するために必要な権限	インストールするために必要な権限
				パラレルケーブル	USBケーブル (Universal Serial Bus)		
Windows 95（OSR2以降）	Internet Explorer 4.0 以上	Pentium 90 以上	32 Mバイト（64 Mバイト以上推奨）	○	×		
Windows 98	Internet Explorer 4.0 以上	Pentium 90 以上	32 Mバイト（64 Mバイト以上推奨）	○	○		
Windows Me	Internet Explorer 4.0 以上	Pentium 150 以上	32 Mバイト（64 Mバイト以上推奨）	○	○		
Windows NT4.0（サービスパック 4 以降）	Internet Explorer 4.0 以上	Pentium 90 以上	32 Mバイト（64 Mバイト以上推奨）	○	×	パワーユーザ権限以上	アドミニストレータまたは、アドミニストレータ権限
Windows 2000	Internet Explorer 4.0 以上	Pentium 133 以上	64 Mバイト（128 Mバイト以上推奨）	○	○	パワーユーザ権限以上	アドミニストレータまたは、アドミニストレータ権限

■ USBケーブルでつなぐ場合- Windows 98/Me/2000

1 本機とパソコンの電源が入っていることを確認します。このときはまだ本機をパソコンに接続しないでください。

もし、接続すると本機の準備ができる前に、パソコンがソフトウェアをインストールしようとすることがあります。
「新しいハードウェアが見つかりました」、「デバイスドライバウィザード」、または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、[キャンセル]をクリックしてください。

2 パソコンの電源が入った状態で、起動しているアプリケーション（ウイルスチェックプログラムを含む）はすべて終了します。

3 MultiPASS Suite CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

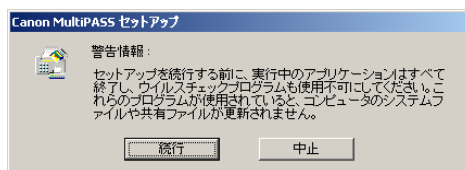
4 つぎの画面が表示されます。

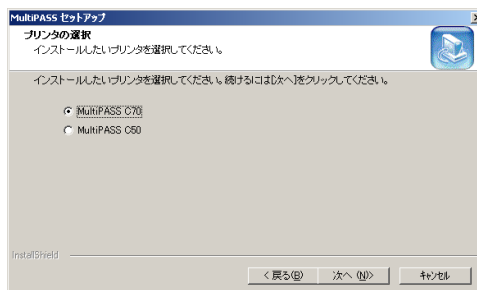
この画面が表示されないときは、つぎのように操作してください。
タスクバーの[スタート]をクリックして、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[ファイル名を指定して実行]画面で、つぎのコマンドを入力して、[ＯＫ]をクリックします。

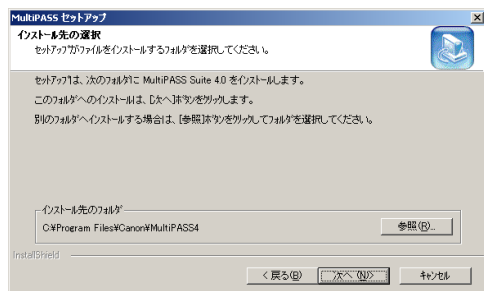
D:¥Setup.exe（「D:」には、MultiPASS Suite CD-ROMをセットしたドライブを指定してください。）

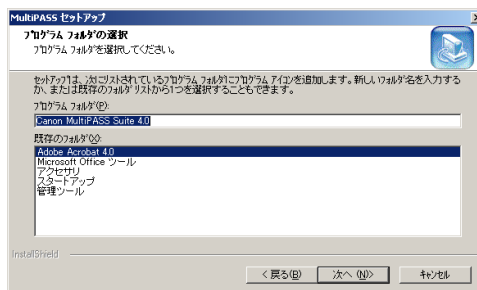
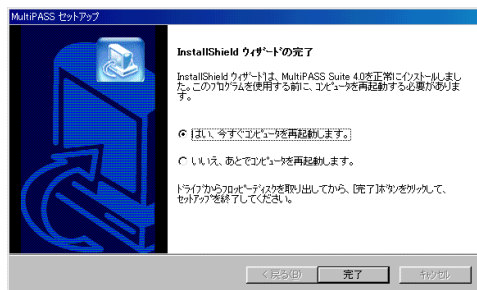
5 [ソフトウェアのインストール]画面で、[MultiPASS Suite]をクリックします。

6 [MultiPASS セットアップ]画面で[次へ]をクリックします。

7 [続行]をクリックします。

8 使用許諾契約書を読んでください。内容に合意するときは[はい]をクリックしてください。合意しないときは[いいえ]をクリックします。[いいえ]をクリックすると、インストールを続けられません。

9 インストールしたいプリンタを選び、[次へ]をクリックします。

10 プリンタケーブルを本機とパソコンのポートに接続するようにメッセージが表示されたら、プリンタケーブルを接続してください。接続後、USBドライバがインストールされていることを示すメッセージが表示されたら、インストールが終わるまで待ち、[はい]をクリックします。

11 [次へ]をクリックします。

Windows95/98/Meの場合
ハードディスクが複数ある場合、[ドライブの選択]画面が表示されます。
MultiPASS文書を保存したいドライブを選択し、[次へ]をクリックしてください。

12 [次へ]をクリックします。

13 [完了]をクリックします。

パソコンが再起動されます。パソコンが自動的に再起動されない場合は、ご自分で再起動してください。

■ パラレルケーブルでつなぐ場合- Windows 95/98/Me/NT/2000

1 本機の電源コードがコンセントからはずされていて、本機とパソコンの電源が入っていないことを確認します。

2 プリンタケーブルを本機とパソコンのポートに接続します。（→6ページ）

3 本機の電源コードをコンセントに差しこみ、本機とパソコンの電源を入れます。（→7ページ）

「新しいハードウェアが見つかりました」、「デバイスドライバウィザード」、または「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。パソコンの電源が入った状態で、起動しているアプリケーション（ウイルスチェックプログラムを含む）はすべて終了します。

4 MultiPASS Suite CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

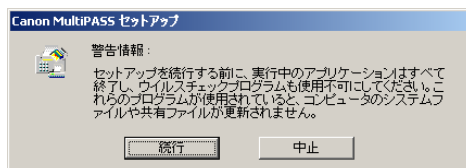
5 つぎの画面が表示されます。

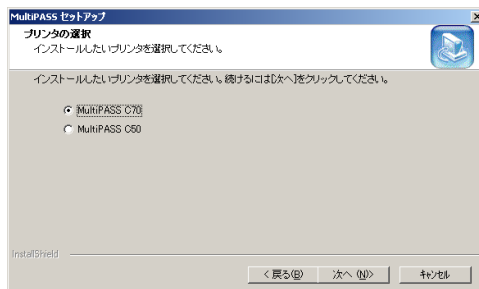
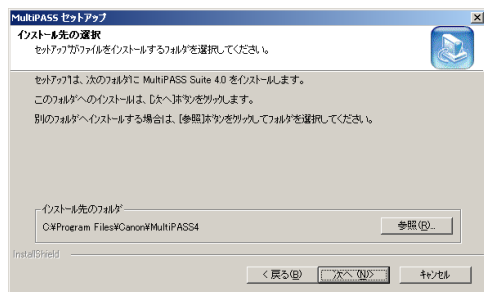
この画面が表示されないときは、つぎのように操作してください。
タスクバーの［スタート］をクリックして、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。［ファイル名を指定して実行］画面で、つぎのコマンドを入力して、［ＯＫ］をクリックします。

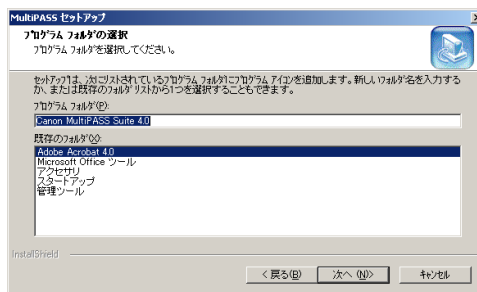
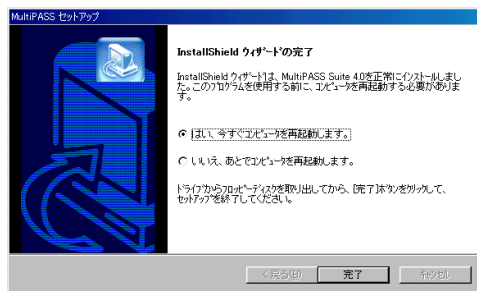
D:¥Setup.exe（「D:」には、MultiPASS Suite CD-ROMをセットしたドライブを指定してください。）

6 ［ソフトウェアのインストール］画面で、［MultiPASS Suite］をクリックします。

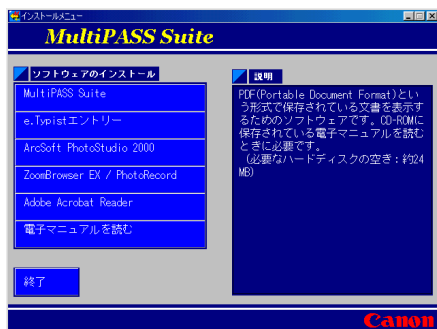
7 ［MultiPASS セットアップ］画面で［次へ］をクリックします。

8 ［続行］をクリックします。

9 使用許諾契約書を読んでください。内容に合意するときは［はい］をクリックしてください。合意しないときは［いいえ］をクリックします。［いいえ］をクリックすると、インストールを続けられません。

10 インストールしたいプリンタを選び、［次へ］をクリックします。

11 ［次へ］をクリックします。

Windows95/98/Meの場合
ハードディスクが複数ある場合、［ドライブの選択］画面が表示されます。
MultiPASS文書を保存したいドライブを選択し、［次へ］をクリックしてください。

12 ［次へ］をクリックします。

13 ［完了］をクリックします。

パソコンが再起動されます。パソコンが自動的に再起動されない場合は、ご自分で再起動してください。

Acrobat Reader、その他のソフトウェアをインストールする

1 MultiPASS Suite CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 つぎの画面が表示されます。

この画面が表示されないときは、つぎのように操作してください。

タスクバーの[スタート]をクリックして、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[ファイル名を指定して実行]画面で、つぎのコマンドを入力して、[OK]をクリックします。

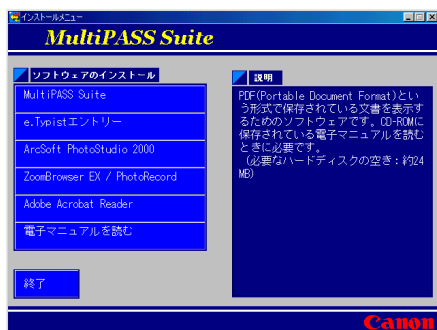
D:¥Setup.exe（「D:」には、MultiPASS Suite CD-ROMをセットしたドライブを指定してください。）

3 [ソフトウェアのインストール]画面で、インストールしたいソフトウェアをクリックします。

4 画面の指示にしたがってインストールします。

電子マニュアルを読む

電子マニュアルの表示には、Adobe®Acrobat®Readerが必要です。
あらかじめインストールしておいてください。

1 MultiPASS Suite CD-ROMをCD-ROMドライブにセットします。

2 つぎの画面が表示されます。

この画面が表示されないときは、つぎのように操作してください。
タスクバーの[スタート]をクリックして、[ファイル名を指定して実行]をクリックします。[ファイル名を指定して実行]画面で、つぎのコマンドを入力して、[OK]をクリックします。

D:¥Setup.exe（「D:」には、MultiPASS Suite CD-ROMをセットしたドライブを指定してください。）

3 [ソフトウェアのインストール]画面で、[電子マニュアルを読む]をクリックします。

4 読みたい電子マニュアルをクリックします。

索引

消耗品・オプション製品のご購入ご相談窓口

消耗品・オプション製品はお買い上げ頂いた販売店、またはお近くのキヤノン製品取り扱い店にてお買い求めください。ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

修理サービスご相談窓口

修理のご相談は、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。
ご不明な場合は、下記お客様相談センターまでご相談ください。

キヤノン株式会社・キヤノン販売株式会社

キヤノン販売お客様相談センター
（全国共通番号）

0570-01-9000

全国64か所にある最寄りのアクセスポイントまでの通話料金でご利用になれます。
お電話が繋がりましたら音声ガイダンスに従ってMultiPASSシリーズの該当番号 33 をお話しください。
引き続き音声ガイダンスに従ってお話しください。音声認識後、商品担当者に繋がります。
[受付時間]　〈平日〉9:00～12:00/13:00～17:00（土・日・祝日・1/1～3を除く）

※携帯電話･PHSをご使用の方は 043-211-9631 をご利用ください。
※音声応答システム･受付時間･該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
※電話の回線状態等によっては、正しく音声認識できない場合があります。その場合でもオペレーターにおつなぎいたしますので、そのまま電話を切らずにお待ちください。

■アクセスポイント
札幌・旭川・帯広・函館・青森・秋田・盛岡・山形・庄内・仙台・福島・郡山・水戸・つくば・大宮・千葉・東京・立川・横浜・厚木・新潟・長岡・長野・松本・前橋・宇都宮・甲府・沼津・静岡・浜松・豊橋・名古屋・岡崎・岐阜・津・金沢・富山・和歌山・福井・京都・大津・大阪・神戸・姫路・岡山・広島・福山・山口・鳥取・松江・高松・徳島・高知・松山・北九州・福岡・久留米・大分・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

キヤノン販売株式会社　〒108-8011　東京都港区三田3-11-28

100V

HT3-1130-000-V.1.0　XX2001A

PRINTED IN THAILAND